

活動名 地域における高校生・大学生のキャリア教育	団体名	特定非営利活動法人ひろしまジン大学
	地域	広島県広島市
	代表者	代表理事 平尾 順平
	支援金額	20万円
活動概要		
<p>近年、書店には「キャリア」「仕事(しごと)」「働き方」等を扱った書籍が多く並び、若者を中心に仕事や働き方に対する関心が高まっています。</p> <p>一方で、新聞やテレビなどのメディアでは、若者の就職後早い段階での離職率の高さが言われ、高い関心とは裏腹に、彼らが思い描く働くカタチと、実際の職場における仕事との間にギャップがあることがうかがえます。</p> <p>ひろしまジン大学では、20代～40代の働く社会人を中心に多世代の約2000人が登録していることを活かし、一昨年、昨年と、これから働く大学生、高校生とともに、家族でもなく、学校の先生でもなく、地元広島で働く人たちとともに、「働く」ことをテーマとしてお互いが生身で語り合い、学び合う場をつくりました。</p> <p>今回の企画では、会の運営自体においても、募集した高校生や大学生たちとともに作っていくことで、彼ら自身の思いやニーズを企画に反映させるとともに、準備段階から社会人との接点をつくり、これから働くことになる高校生や大学生が、社会で実際に働く人たちと気軽に語り合い、学び合える場をつくり、就職前後のギャップを少しでも少なくすること、またキャリア形成のヒントを得てもらうことを目的とします。</p> <p>◆実施時期 第1回:9月28日(日) 場所:YO-HAKU(広島市中区小町3-1 サンライズ小町2F) 第2回:1月31日(土) 場所:正善坊(広島市中区寺町6-2)</p> <p>◆参加人数 第1回:20名 第2回:28名</p> <p style="text-align: right;">参加総人員:48名</p>		



ゲストとのディスカッション



参加者同士の語り合い



集合写真



将来の夢についてトーク

◆実施に伴う効果

各回の終了後には、参加者にアンケートを行った。それによると、参加満足度は大変高く、当初のねらいであった「働き方」や「仕事」について考えるきっかけになったことがうかがえた。また、今回は中学生から社会人まで、幅広い参加者が集まったことにより、講師からだけでなく、異なる世代の参加者どうしでの学び合いの場を創出することができた。

■第1回「ひろしま仕事学～書く仕事～」アンケートより

- ・短い時間でとても良い経験ができました。
- ・もっと続けられることを増やします！だからこれから宿題がんばります！
- ・面白い内容だったのでもっと多くの方に聞いてほしい。
- ・自分の仕事を振り返り良い機会になった。

■第2回「ひろしま仕事学～想いを表現する仕事～」アンケートより

- ・自分の将来についてとても考えさせられる時間でした。
- ・大学の講義では学べないことを第一線で活躍する人の話を聞いてとても楽しかった。
- ・いろんな方のお話や体験を聞いて良かったです。
- ・広島でこんなに魅力的なものがあるなんてと感動しました。

◆苦労した点

- ・中高大学生目線での「聞いてみたい」と思うテーマ・ゲストの選定
→企画スタッフに学生にも関わってもらい、彼ら自身の意見を取り入れつつ進めた。
- ・中高生に向けた広報
→中高生たちが集まる活動の場や、彼らがよく接するメディア(広島FMの中高生向けラジオ番組)において広報を行い、情報を広めた。

◆今後の課題・発展の方向性

- ・引き続き、「働くこと」を幅広い世代で語り合い、学びあえる場づくりを定期的、継続的に行っていくこと。
- ・企画運営への高校生・大学生の参画をさらに増やし、彼らの視点や考え方を取り入れるとともに、運営段階から、高校生・大学生と社会人との接点を作っていくこと。

◆活動を終えての感想・意見等

「仕事」や「働くこと」について語り合う場に助成をいただき感謝しています。これをステップに、引き続き、多世代による「学びの場づくり」を行っていきたいと思います。素晴らしい機会を与えていただき、ありがとうございました！